



中村正・秋田屋本店社長

9月27日(土)、28日 運営に、岐阜県のボランティア(日)に岐阜市の長良川 ティア界を挙げての実行国際会議場をメイン会場 委員会の組織となりましとして「第23回全国ボラ た。小生も実行委員を揮ンティアフェスティバル 命し、この大会を機に県ぎふ」が開催されます。のボランティア活動が拡昨年の高知県開催に続 がることを期待していまき、全国のボランティア す。

関係者が一堂に会し、共 そそもボランティアに学び、絆を深め、そのは、ラテン語の「Voi輪を拓けるボランティア o」(志願者の意)が語の祭典で、講演会、トー 源で、「自分が選んだ地クセション、29の分科 域や人々のために自主的会など盛り沢山の事業が行われます。

国民体育大会のように 都道府県持ち回りの大会

全国ボランティアフェス



なかむら・ただし 1955 代表幹事、岐阜南法人会副会
1年、岐阜市生まれ。業界団 長、岐阜商工会議所常議員、
体の県製薬協会、みつばち 県フェンシング協会、岐阜
の家庭事長、県養蜂組合連合 市体育協会副会長、岐阜北高
会長を務める。県経済同友会 校同窓会長を務める。

に無償で活動する人」の ています。委員会での使 べきで、ボランティアを
ことを言います。岐阜県 命は県内企業が社会的責 する余裕はないという本
では約9万6千人がボラ 任を理解し、積極的に地 音があります。

ンティア活動に参加し、 域に貢献し、未来へ続く 昭和40年代後半のオイ
その数は年々増加してい 豊かなまちづくりに参画 ルショックの頃から「企
ると言われていますが、 するよう働きかけること 業の社会的責任」が広く
課題の一つに企業のボラ でありますが、現状は厳 論じられるようになり、
ンティア活動への関わり しい状態が続いていま さらに時を経て企業のボ
方があります。 す。 ランティア参加がテーブ

小生は企業経営の立場 そそも企業の目的は ルに載せられるようにな
で岐阜県社会福祉協議会 利益を生むことであり、 りました。

(以下県社協)の「岐阜 「利潤追求の名の下に」 これからの少子高齢化
県ボランティア・市民活 活動し、得た利益から納 社会では、企業のボラン
動支援センター運営委員 税する行為が社会的責任 ティア参画が不可欠とな
会」の委員を11年間務め に繋がるという資本主義 ります。

させていたいており、 経済の古典的な考え方が 来る全国ボランティア
現在副委員長職を拝命し あり、企業活動に邁進す フェスティバルぎふで

そして、大会主催の中 心、県社協の会長は、去
る6月25日に濃飛倉庫運 輸(株)の尾関尚司会長
から、(株)田幸の田島

一男社長にバトンタッ ちされました。尾関会長は
長年、県の福祉・社会貢 献活動のトップとして尽
力され、田島社長は県教 育委員長などを歴任され
ました。お二人とも企業

経営トップという激務に 加え、社会奉仕活動をし
てきた輝かしい功績を持 っておられ、県内企業の
ボランティア参画推進へ のリーダーとして心強い
存在です。

いよいよ大会の開催ま でのぼ1カ月となりまし
たが、岐阜県が企業ボラ ンティアの先駆者を目指
せるよう、県内企業およ び県民の皆さまの参画を

は、企業の社会 的責任をテーマ にした分科会も 開かれます。

県内企業参画の契機